

家庭数
配布

令和4年度 永犬丸西小学校通信



学力特集号 令和5年1月20日
北九州市立永犬丸西小学校
校長 森 健二郎

Tel 093-601-2370
Fax 093-601-2373
e-mail einomaruunishi-e@kita9.ed.jp

学校教育目標

「よく考え 健康で たくましい
心豊かな子どもの育成」

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語、算数、理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

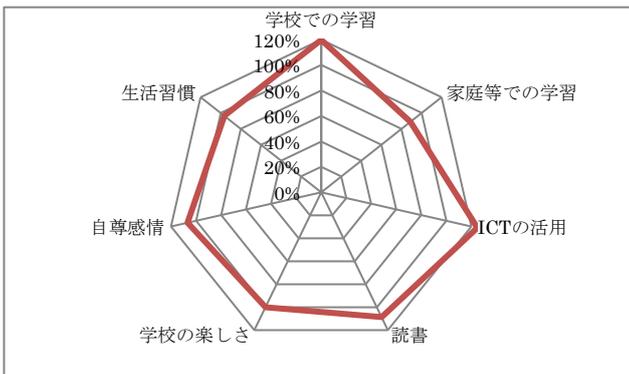
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	全国平均正答率との比較
国語	内容別で見ると、「思考力・判断力・表現力」が優れており、特に「書くこと」が優れている。反対に「知識及び技能」が下回っており、特に「言葉の特徴や使い方に関する事項」に課題がある。	下回っている
算数	領域別に見ると、「数と計算」が優れている。「図形」「変化と関係」「データの活用」については、全国平均とほぼ同程度である。	同程度である
理科	領域別に見ると、「粒子」「地球」を柱とする領域が優れているが、「生命」を柱とする領域に課題がある。	下回っている

2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
・自尊感情が高く、将来の夢や目標をもって、難しいことでも失敗を恐れずに挑戦しようとする児童が多い。
・ICT 機器を使った授業に熱心に取り組み、スキルも向上している。
・学んだことを生かしながら自分の考えをまとめたり、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など、新しいものを創り出したりする活動を積極的に行っている児童が多い。
・家庭学習の時間、スマートフォン、ゲームの使い方など家庭での約束事を守ることに、全国平均を下回っている。

3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

- ・言語力を高める取り組みとして、10分間読書、漢字を文の中で正しく使う練習を行う。
- ・今後も継続して、ノートに自分の考えを書いたり、振り返りを書いたりする活動を授業に位置付ける。

② 家庭生活習慣等に関する取組

- ・読書・漢字学習を含めた、家庭学習の課題の出し方、内容（特に土・日）について見直す。
- ・携帯電話やスマートフォン、PCの使い方についての約束、時間について、児童には健康教育や道徳の時間を使って指導する。保護者へは、ホームページ、学校通信、家庭教育学級などで啓発する。